

2023年2月27日

## 吸収分割にかかる事前開示書類

(会社法第782条第1項及び会社法施行規則第183条に基づく事前開示事項)

大阪市北区角田町8番7号  
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社  
代表取締役 荒木直也



エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社（以下「当社」という）は、2023年4月1日を効力発生日として、当社を吸収分割会社、エイチ・ツー・オー コミュニケーションNEXT株式会社（以下「NEXT社」という）を吸収分割承継会社とする吸収分割（以下「本件分割」という）をいたします。

本件分割に関する会社法第782条1項及び会社法施行規則第183条に基づく事前開示事項は、次のとおりです。

### 記

#### 1. 吸収分割契約の内容

別紙1のとおりです。

#### 2. 分割の対価の相当性に関する事項

NEXT社は、当社の完全子会社であるため、本件分割による株式の交付及びその割当て並びにその他对価の交付及びその割当ては行わないものとしております。

#### 3. 吸収分割会社の新株予約権の対価の定め相当性に関する事項

該当事項はありません。

#### 4. 吸収分割承継会社についての事項

(1) 最終事業年度に係る計算書類等の内容

確定した最終事業年度はありません。

(2) 成立の日における貸借対照表

別紙2のとおりです。

(3) 成立の日の後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等の内容

該当事項はありません。

(4) 成立の日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重大な影響を与える事象の内容

該当事項はありません。

5. 吸収分割会社についての事項

最終事業年度の末日の後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重大な影響を与える事象の内容

該当事項はありません。

6. 吸収分割が効力を生ずる日以後における債務の履行の見込みに関する事項について

(1) 当社

当社において、債務の履行に支障を及ぼす事情の発生及びその可能性は現在のところ認識されておらず、効力発生日以後においても、資産の額は負債の額を十分に上回ることが見込まれており、当社が負担すべき債務については、履行の見込みの問題ないものと判断しております

(2) N E X T 社

N E X T 社の資産及び負債について、本件分割の効力発生日以降における N E X T 社の債務の履行に支障を及ぼす事情の発生及びその可能性は現在のところ認識されておらず、当該効力発生日以後においても、N E X T 社の資産の額は負債の額を十分に上回ることが見込まれており、本件分割により N E X T 社が承継する債務について、履行の見込みの問題ないものと判断しております。

7. 事前開示日以降の上記各事項の変更

本事前開示開始以降、上記各事項に変更がございましたら、直ちに開示いたします。

以上

## 吸収分割契約書

エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社（以下「甲」という）とエイチ・ツー・オーコミュニケーションNEXT株式会社（以下「乙」という）とは、甲の事業に関して甲が有する権利義務を乙が承継する吸収分割（以下「本件分割」という）に関し、次のとおり契約する。

## 第 1 条（目的）

甲は、甲の事業のうち、甲の経営企画室ドミナント化戦略推進部に属する食サービス開発に関する事業（以下「承継対象事業」という）に関して有する権利義務を乙に承継させ、乙はこれを承継する。

## 第 2 条（商号及び住所）

本件分割を行う吸収分割会社及び吸収分割承継会社の商号及び住所は、以下のとおりである。

## （1）吸収分割会社

商号 エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社  
住所 大阪市北区角田町 8 番 7 号

## （2）吸収分割承継会社

商号 エイチ・ツー・オーコミュニケーションNEXT株式会社  
住所 大阪市北区角田町 8 番 7 号

## 第 3 条（乙の資本金及び準備金の額）

本件分割によって乙の資本金及び準備金の額は増加しない。

## 第 4 条（分割により承継する権利義務）

1. 甲は、2022年12月31日現在のカーブアウトBSその他同日現在の計算を基礎とする別紙「承継権利義務明細表」に、次条に定める効力発生日（以下「効力発生日」という）の前日までの増減を加除した資産、負債及び契約その他の権利義務を、効力発生日において乙に引き継ぐ。
2. 甲から乙に対する債務の承継は、免責的債務引受の方法による。

## 第 5 条（分割対価）

乙は、甲の完全子会社であるため、本件分割による株式の交付及びその割当て並びにその他对価の交付及びその割当ては行わないものとする。

## 第 6 条（効力発生日）

効力発生日は、2023年4月1日とする。但し、分割手続の進行上の必要性その他の事由により、甲・乙協議のうえこれを変更することができる。

## 第 7 条（本件分割の承認）

1. 甲は、会社法第784条第2項の規定により、本契約につき株主総会の承認を得ないで本件分割を行うものとする。

2. 乙は、会社法第796条第1項の規定により、本契約につき株主総会の承認を得ないで本件分割を行うものとする。

#### 第8条（善管注意義務）

甲及び乙は、本契約締結後、効力発生日に至るまでの間、それぞれ善良なる管理者の注意をもって業務執行及び財産の管理運営を行い、当該財産及び権利義務に重大な影響を及ぼす行為については、事前に甲・乙間にて協議するものとする。

#### 第9条（競業禁止義務）

甲は、承継対象事業及びこれに類似する事業にかかる競業避止義務を負わないものとする。

#### 第10条（分割条件の変更及び分割契約の解除）

本契約締結の日から効力発生日前日までの間において、天災地変その他の事由により、甲又は乙の資産状態、経営状態に重大な変更が生じたときは、甲・乙協議のうえ、分割条件を変更し、又は本契約を解除することができる。

#### 第11条（本契約に定めのない事項）

本契約に定めのない事項及び本契約の各条項に疑義を生じたときは、甲及び乙は誠意をもって協議し、その解決を図るものとする。

以上、本契約締結を証するため本書1通を作成し、甲乙記名押印のうえ、甲が原本を保有する。

2023年2月24日

(甲) 大阪市北区角田町8番7号  
エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社  
代表取締役 荒木直也 ⑩

(乙) 大阪市北区角田町8番7号  
エイチ・ツー・オーコミュニケーションNEXT株式会社  
代表取締役 久保惣之 ⑩

(別紙1)

## 承継権利義務明細表

効力発生日において、乙が本件分割により甲から承継する権利義務については、法令上もしくは契約上承継できないものを除き、以下に定めるとおりとし、これらの権利義務のうち資産及び負債の額については、2022年12月31日現在のカーブアウトBSを基礎とし、これに本件分割の効力発生日の前日までの増減を加味したうえで確定する。

### 1. 資産及び負債

承継対象事業にかかる資産・負債及びこれに付随する一切の権利義務。

### 2. 雇用契約

承継対象事業に従事する者は、甲との間に雇用契約がないため、雇用契約は承継しない。

### 3. 雇用契約以外の契約上の地位等

効力発生日における承継対象事業に関わる一切の契約における契約上の地位並びに契約に付随する権利義務。

### 4. 知的財産権

効力発生日において有する承継対象事業に関する特許権、実用新案権、意匠権及び商標権（出願中のものを含む）、並びに著作権、ロゴその他の知的財産権。

以上

(別紙2)

承継対象事業に関するカーブアウト貸借対照表

2022年12月31日時点

1. 資産

(単位：円)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	455,373,898
前払費用	2,533,252
固定資産	
ソフトウェア	131,442,850
差入保証金	650,000
資産合計	590,000,000

2. 負債

(単位：円)

負債の部	
負債合計	0

## エイチ・ツー・オーコミュニケーションNEXT株式会社

## 設立の日における貸借対照表

単位：百万円

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	10	流動負債	0
現預金	10	固定負債	0
		負債合計	0
固定資産	0	(純資産の部)	
有形固定資産	0	資本金	10
		資本剰余金	0
無形固定資産	0	資本準備金	
		その他資本剰余金	
投資その他資産	0	利益剰余金	0
	0	利益準備金	
		その他利益剰余金	
		純資産合計	10
資産合計	10	負債純資産合計	10